



つくる人、運ぶ人、
売る人、—そして楽しむ人。

特別展

ほら しよい。

—酒と人の文化史—

それぞれの思いが
歴史と文化をつくる。



2018年
10月6日[土] ▶ 11月25日[日]

観覧料 大人 1000円(800円)、大学生 700円(550円)、高校生以下無料
・()内は20人以上の団体料金
・障がい者及び70歳以上の方は半額、障がい者1人につき介護者1人は無料

開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 毎週月曜日 ※ただし、10月8日(月・祝)は開館、10月9日(火)は休館

主催/兵庫県立歴史博物館、神戸新聞社
後援/兵庫県、兵庫県教育委員会、NHK神戸放送局、サンテレビジョン、ラジオ関西
特別協力/兵庫県酒造組合連合会 協力/山陽電気鉄道株式会社、神姫バス株式会社

前売券(800円) 10月5日まで下記の場所で発売中

兵庫県立歴史博物館インフォメーション、はりまっ子歴史博、山陽百貨店友の会、大塚書店、中井三成堂、朱明堂、姫路市文化センタープレイガイド、姫路市中小企業共済センター(会員のみ)

世界遺産
姫路城 北隣

兵庫県立歴史博物館
Hyogo Prefectural Museum of History

〒670-0012 姫路市本町68番地 ☎079-288-9011
ホームページ <https://www.hyogo-c.ed.jp/~rekihaku-bo/>
姫路城に関する資料を豊富に展示しています。

『日本山海名産図会』(寛政11年[1799]刊) 兵庫県立歴史博物館蔵/酒屋看板(江戸時代) 前川憲司氏蔵/樽廻船模型 伊丹市立博物館蔵/角樽(近代) 白鷹緑水苑蔵/月岡芳年 風俗三十二相のみたさう 安政年間町芸者俗二酌人之風俗(明治21年[1888]) 立命館大学アート・リサーチセンター所蔵、arcUP511 (展示期間:11月6日(火)～11月25日(日))/ 蓬莱酒造記(江戸時代) ケンシヨク「食」資料室蔵

兵庫には酒造りにゆかりのある地域が多く、様々な人が「ひょうご」の酒の発展を支えてきました。特に、江戸時代には伊丹や灘地域の酒が「下り酒」として江戸で大人気となります。酒造家たちは様々な工夫を重ねながら酒を造り、飲み手もまた趣向をこらしてそれを味わいました。

本展では、江戸時代を中心にその歴史と文化について紹介するとともに、絵画や文学資料などを通して、酒と人との関係を考えてみます。

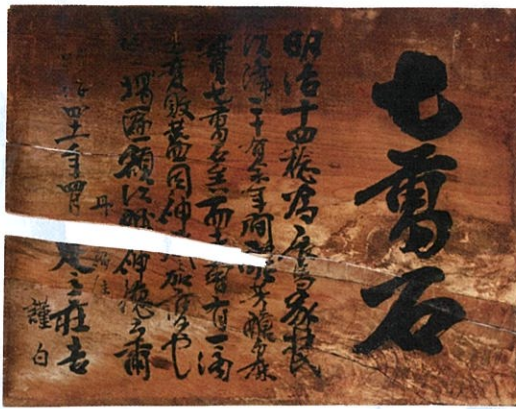
※会期中、展示替えがあります。

「ひょうご」の蔵から、 時空を超えて

ほろよい気分をお届けします。



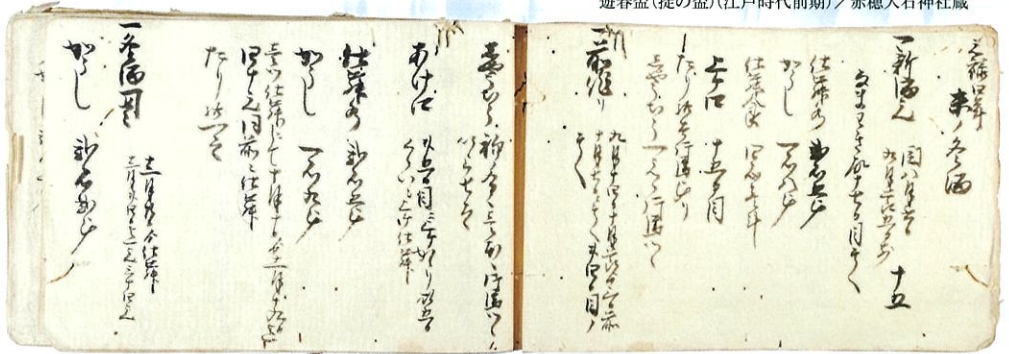
ほね我どぞう
なまづおなんぎ大家集焼(江戸時代)
ケンシヨク「食」資料室蔵



震災をこえて残り続ける、杜氏の誇りと祈り。
七萬石額(明治41年[1908])／西宮神社蔵



赤穂義士、大石内蔵助が
決めた酒呑みのオキテとは？
遊春盃(掟の盃)(江戸時代前期)／赤穂大石神社蔵



江戸時代の酒造りのヒミツがつまった帳面。酒永代覚帳(元禄4年[1691])／小西新右衛門氏文書、伊丹市立博物館寄託

■講演会「江戸で人気の下り酒とその流通」
日程／10月21日(日) 14:00～15:30
講師／大浦 和也 氏(白鹿記念酒造博物館 学芸員)
会場／当館地階ホール(先着100名)

参加無料
当日受付

■講演会「江戸時代の酒造りと元禄の酒復刻」
日程／10月28日(日) 14:00～15:30
講師／秋田 耕治 氏(小西酒造株式会社)
会場／当館地階ホール(先着100名)

参加無料
当日受付

■菰(こも)巻き実演
樽に菰を巻いていくようすを解説つきで披露します。
日時／11月10日(土) 14:30～
実演／株式会社岸本吉二商店

参加無料
当日受付

■県立美術館・博物館魅力発見事業 館長トーク
「つくるひと・飲むひと～酒づくりの今昔～」
日時／11月11日(日) 13:30～15:30
出演／〔実演〕丹波流酒造り唄保存会
〔鼎談ゲスト〕田中 康博 氏(田中酒造場 社長)
川石 光佐 氏(灘菊酒造株式会社 社長)
会場／当館地階ホール(先着100名)

参加無料
当日受付

■展覧会ガイド ※申込不要、参加無料(ただし特別展観覧料が必要)
日時／10月20日(土) 11:00～、11月10日(土) 13:30～
会場／当館ギャラリー

趣向をこらした、酒の商業デザイン。新撰銘酒寿語録(江戸時代)／西宮市立中央図書館蔵



酒と餅の戦い!?江戸時代の人々の遊び心を感じさせる錦絵。
太平喜餅酒多買(部分)(江戸時代後期)／ケンシヨク「食」資料室蔵



アクセス

交通

- JR姫路駅・山陽電車山陽姫路駅前から、神姫バス姫路医療センター経由系統で約8分「姫山公園北・博物館前」下車。
- 城周辺観光ループバスで約8分「博物館前」下車。

駐車場

- 博物館には駐車場がありません。有料駐車場(姫路市宮城の北、姫山駐車場)をご利用ください。
- 大型バスでご来館の場合は、事前に当館へご連絡ください。

世界遺産 姫路城 北隣

兵庫県立歴史博物館
Hyogo Prefectural Museum of History

〒670-0012 姫路市本町68番地 ☎079-288-9011
ホームページ <https://www.hyogo-c.ed.jp/rekihaku-bo/>
姫路城に関する資料を豊富に展示しています。

兵庫県立歴史博物館